



**参加者の方に
もれなくプレゼント!**

JA筑前あさくらの6次産業化商品

お手軽フリーズドライの
「朝倉さんちのお味噌汁」と
「中華スープ」



2018年 2月14日(水) 13:30~16:40

会場 JR博多シティ10階 大会議室 (福岡市博多区博多駅中央街1-1)

内容 基調講演・パネルディスカッション等《定員 180名》

応募方法 専用のお申込みフォームまたはハガキ・FAX用紙・E-mailに下記必要事項をご記入いただき事務局までお送りください。 ※応募多数により入場ができない場合のみ事務局からご連絡いたします。

必要事項: ①代表者お名前 ②性別 ③年代 ④ご住所 ⑤お電話番号 ⑥参加人数

**参加
無料**



申込みフォーム <http://fukuoka-shoku.net>

E-mail ouendan@pref.fukuoka.lg.jp

事務局

食育・地産地消ふくおか県民会議(福岡県農林水産部食の安全・地産地消課) 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL.092-643-3575 FAX.092-643-3573

主催: 食育・地産地消ふくおか県民会議、JA福岡中央会

詳しくは [福岡の美味しい幸せ](#)

[検索](#)



スケジュール

- | | | | |
|-------------|---------------------------|-------------|------------------------------------------|
| 13:00～ | 開場 | 15:10～15:20 | 休憩 |
| 13:30～13:45 | オープニング | 15:20～16:20 | 大学生ネットワークパネルディスカッション
「若い力が食や農業を変える!!」 |
| 13:45～13:55 | ふくおか農林漁業応援団体表彰式 | 16:20～16:30 | 「大学生が子どもに教える食育事業」
活動報告 |
| 13:55～14:20 | ふくおか農林漁業応援団体優良事例発表 | 16:30～16:40 | 閉会あいさつ |
| 14:20～15:10 | 基調講演
「ちゃんと食べて、ちゃんと生きる」 | | |

基調講演講師

村上 祥子氏 (料理研究家)

【略歴】

料理研究家。管理栄養士。公立大学法人福岡女子大学客員教授。これまでに出版した著書は330冊に及ぶ。「ちゃんと食べてちゃんと生きる」をモットーに、糖尿病、生活習慣病予防改善のためのレシピ、簡単にできる一人分レシピ、日本型食生活を子どものうちから身につけるためのテキストなど、3歳児からシニア向けまで、幅広い世代を対象にした食の提案を行っている。また、日本国内はもとより、ヨーロッパ、アメリカ、中国、タイ、マレーシアなどでも実践的食育指導に情熱を注ぐ。



パネルディスカッションコーディネーター

新開 章司氏 (福岡女子大学教授)

【略歴】

世界の「農産物直売」の比較研究や企業的な農業経営調査を行っている。九州大学大学院農学研究助教などを経て、2016年4月より現職。福岡市生まれ。



パネルディスカッション



梨の収穫を体験する学生



手作り看板を囲む学生

パネルディスカッションでは、大学生アグリスクールで1年間取り組んだ活動や日本農業新聞の大学生記者となり生産者取材した経験を通じて学んだことなどを大学生5名が報告します。

参加大学：中村学園大学・短期大学部、福岡女子大学、日本赤十字九州国際看護大学

活動報告



《大学生食育チーム》

管理栄養士を目指して頑張っている福岡女子大学の学生と、「食と農をもっと身近に」がモットーの学生団体APiQ!! (アピキュー) が共同して、小学生に食育の授業をしました。学生だからできる食育とは何かについてお伝えします。

同時開催ブース

地産地消応援ファミリー
中山間応援サポーター
登録ブース

健康チェックブース
(血管年齢測定)

県民スローガン

いただきます!
福岡のおいしい幸せ

食育・地産地消ふくおか県民会議とは

福岡県では、県内の豊かな食材を県民みんなでおいしく食べ、食と食を支える農林水産業の重要性について理解を深めてもらおうと、「いただきます! 福岡のおいしい幸せ」のスローガンのもと、「食育・地産地消県民運動」を展開しています。その推進母体として、「食育・地産地消ふくおか県民会議」を設立し、保健医療介護、商工、農林水産、教育関係団体等と行政などが一体となって、食育・地産地消を推進しています。

福岡県



会場：JR博多シティ10階 大会議室

